

7月21日(水)から夏休みに入ります

今年度も4月当初からコロナ禍に見舞われ、安全・安心を最優先として、一年が始まりました。学部ごとに分かれた始業式、参加人数を減らした入学式に始まり、感染予防のために校外学習や大人数でのダイナミックな授業が実施できなかつたり、みんな楽しみにしていた運動会も学部ごとに児童生徒のみで実施したり、PTA総会や授業参観・学級学部懇談が実施できず保護者の方々と職員が気持ちを交わす機会を十分に設けることができなかつたりなど、実に様々な「我慢」を強いられています。

それでも、子どもたちは元気いっぱいの毎日を過ごしました。そして本校職員もそれぞれの場面で工夫を重ねながら精一杯取り組んできました。活動にはいろいろと制限がありましたが、授業の質、教育の質が下がることはなかったと安堵しています。子どもたちは生き生きと学びを積み重ねることができました。

ところで先日、第1回目となるPTA役員会をようやく実施することができました。感染拡大のためになかなか開くことができず、申し訳ないことに7月に入つての「初めまして」のご挨拶となつてしまいました。今年度のPTAの活動予定について、感染予防のために例年の活動の多くを中止する旨の説明をしましたところ、役員の方から「清掃活動は実施できないだろうか。親として学校のために何かをしたい。」とのご意見をいただきました。何とも有難く、何とも心強いお言葉に、心から感激しました。PTAは子どもを真ん中に、それを支える保護者の方々と職員「輪」です。お互いの信頼の中で手を携え、連携していく「温かいPTA」でありたいと願っていますが、その役員の方のお言葉に目指す姿を見る思いがして、何よりうれしく感じました。

今年度は8月30日(月)から前期再開です。その頃に感染拡大がどのような状況になっているか、まだ見通しが持てません。9月以降には例年のARA・SHI祭や修学旅行といった大きな行事が控えています。いかなる状況であろうとも、子どもたちにとって一番良い形となるよう、知恵を絞り工夫を重ねて実施したいと思います。引き続き保護者の皆さま、地域の皆さま方のご理解とお力添えをお願いいたします。